教　育　研　究　業　績　書

所属学科	保育学科　通信教育課程
職名・職位	准教授
氏名（フリガナ）	森本　利夫（モリモト　トシオ）
最終学歴	高野山大学大学院文学研究科密教学博士前期課程修了
保有学位	修士（密教学）
主な職歴	裏千家茶道資料館学芸員（1979 年）,兵庫県立高等学校教員（1982 年） 関西保育福祉専門学校専任講師（2003 年）、兵庫県労働局（2017 年） 小田原短期大学専任講師（2018 年）、小田原短期大学准教授（2022 年）
専門分野	仏教教育学（教育史、教育思想、教育方法）
研究テーマ	仏教保育史、関西の幼児教育史、宗教教育
担当授業科目	情報処理論、教育の方法と技術、教育原理
教育研究業績	【論文】 ・「大阪における本願寺派の農繁期託児所研究:大阪府豊能郡萱野農繁期託児所を中心として」（査読単著）『日本仏教教育学研究』第 27 号、2019 年・「昭和初期の都市幼稚園における夏季林間保育と幼児の健康について:京都・永観堂幼稚園を事例として」(単著)『小田原短期大学研究紀要』第 50 号、2020・「倉橋惣三の『育ての心』にみる仏教的子ども理解と保育・幼児教育思想の一考察:仏教関連文献との比較論」(単著)」『保育を考える研究会研究紀要』第 2 号、2020、・「花圓淵澄の保育事業活動とその著書に見る仏教保育観:仏教保育の視座から農繁期託児所の歴史的意義を再考する」（査読単著）『日本仏教教育学研究』第 29 号、2021 年、・「近畿地方の寺院と農繁期託児所の歴史的展開過程：戦前までの各宗派における農村での保育事業活動考」（単著）『小田原短期大学研究紀要』第 51 号、2021 年、・「真宗大谷派僧の雲英晃耀・猶龍（関信三）兄弟における破邪学研究の一考察:因明研究教育者と幼児教育者との接点」（単著）『保育を考える研究会研究紀要』第 3 号、2021 年・「倉橋惣三と内山憲尚の幼児期における宗教教育について」（単著）『小田原短期大学研究紀要』第 52 号、2022 年・「日本仏教保育史の研究（1）:出産と子育ての古代編」（単著）『保育を考える研究会研究紀要』第 4 号、・2023 年「日本仏教保育史序説研究（2）：中世の子ども観と死生観」（単著）『保育を考える研究会研究紀要』第 5 号 【その他】 ・「寺院における農繁託児所：1930 年代を視点として」（単独パネル発表）日本保育学会第 69 回学術大会、2017 年、・「関西における黎明期の幼稚園送迎車について」（単独パネル発表）日本保育学会第 73 回学術大会、2020 年 【資格】 ・高等学校教諭二級免許（社会）、中学校教諭一級免許（社会）、博物館学芸員、社会教育主事、高野山真言宗僧侶、終活ライフケアプランナー
所属学会	日本仏教教育学会、日本保育学会、日本教育史学会
主な社会活動	兵庫県教育委員会、宝塚市シルバー人材センター、他